



インターフェイス グループの設定

- [インターフェイス グループについて, 1 ページ](#)
- [インターフェイス グループの設定に関する制限, 2 ページ](#)
- [インターフェイス グループの作成 \(GUI\) , 2 ページ](#)
- [インターフェイス グループの作成 \(CLI\) , 3 ページ](#)
- [インターフェイス グループへのインターフェイスの追加 \(GUI\) , 3 ページ](#)
- [インターフェイス グループへのインターフェイスの追加 \(CLI\) , 4 ページ](#)
- [インターフェイス グループ内の VLAN の表示 \(CLI\) , 4 ページ](#)
- [WLAN へのインターフェイス グループの追加 \(GUI\) , 4 ページ](#)
- [WLAN へのインターフェイス グループの追加 \(CLI\) , 4 ページ](#)

インターフェイス グループについて

インターフェイス グループは、インターフェイスの論理的なグループです。 インターフェイス グループを使用すると、同じインターフェイス グループを複数の WLAN で設定するユーザ設定や、AP グループごとに WLAN インターフェイスを上書きすることが容易になります。 インターフェイス グループには隔離済みまたは隔離済みでないインターフェイスを排他的に含めることができます。 1つのインターフェイスを複数のインターフェイス グループに含めることができます。

WLAN は、インターフェイスまたはインターフェイス グループに関連付けることができます。 インターフェイス グループの名前とインターフェイスの名前を同じにすることはできません。

この機能を使用すると、クライアントを特定のサブネットに、そのサブネットが接続している外部コントローラに基づいて関連付けることができます。 必要に応じて、外部コントローラの MAC と特定のインターフェイスまたはインターフェイス グループ (外部マップ) との間のマッピングを維持するように、アンカー コントローラ WLAN を設定できます。 このマッピングが設定されていない場合は、その外部コントローラ上のクライアントは、WLAN に設定されているインターフェイス グループからをラウンドロビン方式で VLAN を割り当てられます。

インターフェイス グループには AAA Override を設定することもできます。この機能では、現行のアクセス ポイントグループと AAA Override アーキテクチャが拡張され、アクセス ポイントグループと AAA Override が、インターフェイスがマッピングされているインターフェイス グループ WLAN よりも優先されるように設定できます。これは、インターフェイス グループを使用した複数のインターフェイスに対して行われます。

この機能により、ネットワーク管理者はゲストアンカー制限を設定できます。それにより、外部ロケーションにいる無線ゲストユーザは、同じアンカーコントローラ内から、外部ロケーションとコントローラ上の複数のサブネットのうちの 1 つの IP アドレスを取得できます。

コントローラは、クライアントが DHCP を使用して IP アドレスを受け取ることができない場合に VLAN をダーティとしてマークします。VLAN インターフェイスは、次の 2 つの方法に基づいてダーティとしてマークされます。

積極的な方法：クライアントによるアソシエーションあたり 1 回ずつエラーがカウントされる場合に、1 つのクライアントでエラーが 3 回発生するか、3 つのクライアントでエラーが発生したときに、コントローラが VLAN をダーティ インターフェイスとしてマークします。

消極的な方法：クライアントによるアソシエーションあたり 1 回ずつエラーがカウントされる場合に、3 つ以上のクライアントでエラーが発生したときのみ、コントローラが VLAN をダーティ インターフェイスとしてマークします。

インターフェイス グループの設定に関する制限

- WLAN に VLAN インターフェイス選択を設定するときの優先順位は、次のようになります。
 - AAA Override
 - AP グループ
 - DHCP サーバのオーバーライド
 - インターフェイス グループ
- Flex グループの設定の一部としてネイティブ VLAN ID を使用して VLAN-ACL マッピングを設定しても、ACL マッピングは実行されません。ただし、アクセス ポイント レベルで同じ VLAN を使用して ACL マッピングを設定すると、設定は許可されます。

インターフェイス グループの作成 (GUI)

ステップ 1 [Controller] > [Interface Groups] を選択します。
[Interface Groups] ページが表示され、すでに作成されているインターフェイス グループのリストが示されます。

(注) インターフェイスグループを削除するには、青のドロップダウンアイコンの上にマウスポインタを移動し、[Remove] を選択します。

ステップ 2 [Add Group] をクリックします。
[Add New Interface Group] ページが表示されます。

ステップ 3 インターフェイス グループの詳細を入力します。

- [Interface Group Name] : インターフェイス グループの名前を指定します。
- [Description] : インターフェイス グループの簡単な説明を入力します。

ステップ 4 [Add] をクリックします。

インターフェイス グループの作成 (CLI)

- **config interface group {create | delete} interface_group_name** : インターフェイス グループを作成または削除します。
- **config interface group description interface_group_name description** : インターフェイス グループに説明を追加します。

インターフェイスグループへのインターフェイスの追加 (GUI)

ステップ 1 [Controller] > [Interface Groups] を選択します。
[Interface Groups] ページが表示され、すべてのインターフェイス グループのリストが示されます。

ステップ 2 インターフェイスを追加するインターフェイス グループの名前をクリックします。
[Interface Groups > Edit] ページが表示されます。

ステップ 3 このインターフェイス グループに追加するインターフェイスの名前を [Interface Name] ドロップダウン リストから選択します。

ステップ 4 [Add Interface] をクリックして、インターフェイスをインターフェイス グループに追加します。

ステップ 5 このインターフェイスグループに複数のインターフェイスを追加する場合は、ステップ 2~3 を繰り返します。

- (注) インターフェイス グループからインターフェイスを削除するには、青のドロップダウン矢印の上にマウス ポインタを移動し、[Remove] を選択します。
-

インターフェイスグループへのインターフェイスの追加 (CLI)

インターフェイスをインターフェイスグループに追加するには、**config interface group interface add interface_group interface_name** コマンドを使用します。

インターフェイスグループ内の VLAN の表示 (CLI)

インターフェイスグループ内の VLAN のリストを表示するには、**show interface group detailed interface-group-name** コマンドを使用します。

WLAN へのインターフェイスグループの追加 (GUI)

-
- ステップ 1** [WLAN] タブを選択します。
[WLANs] ページが表示され、使用可能な WLAN のリストが示されます。
- ステップ 2** インターフェイスグループを追加する WLAN の WLAN ID をクリックします。
- ステップ 3** [General] タブで、[Interface/Interface Group (G)] ドロップダウンリストからインターフェイスグループを選択します。
- ステップ 4** [Apply] をクリックします。
(注) ユーザが WLAN に追加したインターフェイスグループで、RADIUS サーバオーバーライドインターフェイスが有効になっているとします。この場合、クライアントが認証を要求すると、コントローラは RADIUS サーバとしてインターフェイスグループから最初の IP アドレスを選択します。
-

WLAN へのインターフェイスグループの追加 (CLI)

WLAN にインターフェイスグループを追加するには、**config wlan interface wlan_id interface_group_name** コマンドを入力します。